

あおぞら



NPO 法人 あいかわ工房  
 広報 VOL.32 2015.07.01  
 編集 あいかわ工房編集委員会  
 発行責任者 熊谷直丈  
 ホームページ あいかわ工房 検索  
 TEL 046-281-1157



## 姫小百合 (ひめさゆり)

20年ほど前の事です、所用で米沢に行きました。帰路は会津街道を走り大峠を過ぎて熱塩温泉の辺りに差し掛かると、小さな看板に「ヒメサユリ群生地」と綺麗な花の絵が描かれて矢印があつて、誘われて入つて行くと、農道の中次々と曲がり角に看板があり、心細くなるような山中に案内をされました。

漸くたどり着いた所は小高い山に、一面のピンクの花が咲いていました。この花はササユリの仲間に入るので、福島と山形の県境、飯豊連峰など限られた地方でしか咲かないそうです。

それからは、機会があれば、撮影に行きますが、現在は熱塩加納村が喜多方市と合併して、市の花として力を入れ、パンフレットも充実してきました。

喜多方は会津若松の近くで、戊辰戦争の時に負傷した兵を敵味方なく救護活動をされ後に社会福祉活動に貢献されて、女性初の藍綬褒章を受けられました、『瓜生岩子』さんの記念館があります。

また蔵の町と言われて古い蔵が町興しに一役買っています。そして、楽しみはなんととってもラーメンです、美味しい店が沢山あります。

皆さんも一度訪ねてみては如何でしょう。

第 9 回 通常総会

5月9日(土)午前11時弊所

ホールにて開催

平成26年度の事業報告、収支決算報告・監査報告並びに平成27年度の事業計画・収支計画を慎重審議して頂き原案通り、承認されました。

総会終了後ご来賓の

愛川町長 小野澤 豊 様

町議会議員 鳥羽 清 様

県議会議員 馬場 学郎 様

社会福祉協議会  
会長 萩原 庸元 様

民生部長 平本 明敏 様

民生部福祉支援課長  
大矢 さよ 子様

各位よりご祝辞と励ましのお言葉を頂きました。職員一同頑張っております。



利用者の皆さんの生活安定のために、目標工賃向上計画を立てて工賃の改善に努めております。現在 8 社の企業様よりお仕事を頂いて、障がいに応じて作業を分類し、利用者の皆さんにお願いしています。その他に広報紙や各種案内の印刷、26 年度は町の福祉支援課から 90 ページ 400 冊の印刷注文を頂き、14 万円余の売り上げをさせて頂きました。現在も封筒の印刷 6,000 枚の注文を頂き、鋭意作業中です。

また、写真クラブ 2 教室のホームページを毎月編集・更新料を売り上げています。洗車で売り上げや皆様から頂くアルミ缶を機械で潰しての売上もしております。自主製品としては石鹼の製造に取り組んで汚れの強い、子どもさんの運動靴や作業服の洗濯に良いとの評判を頂いております。現在、固形石鹼から使い勝手の良い粉石鹼の開発を研究中です。

平均工賃の推移 (時間給)

単位円

	全 国	神奈川県	あいかわ工房
平成 23 年度	113	127	210
平成 24 年度	176	166	217
平成 25 年度	176	175	241
平成 26 年度		182	307

NPO 法人たくみ 21 様から歩行補助の杖をホールドする、スタンバイミーの組み立てを依頼されておりましたが、本年度から弊所に制作販売全部を移管されましたので、製造・販売計画を立てて、秋には製品が出る様にしたいと考えております。

屋外研修

5月27日

八景島シーパラダイス

県の福祉バスを利用しての屋外研修を行いました。去年は何回申し込んでも予約が取れませんでした。今年も3回目です。予約が取れて、全員が1台のバスで行動できました。



イルカやオットセイの訓練された芸に拍手!!





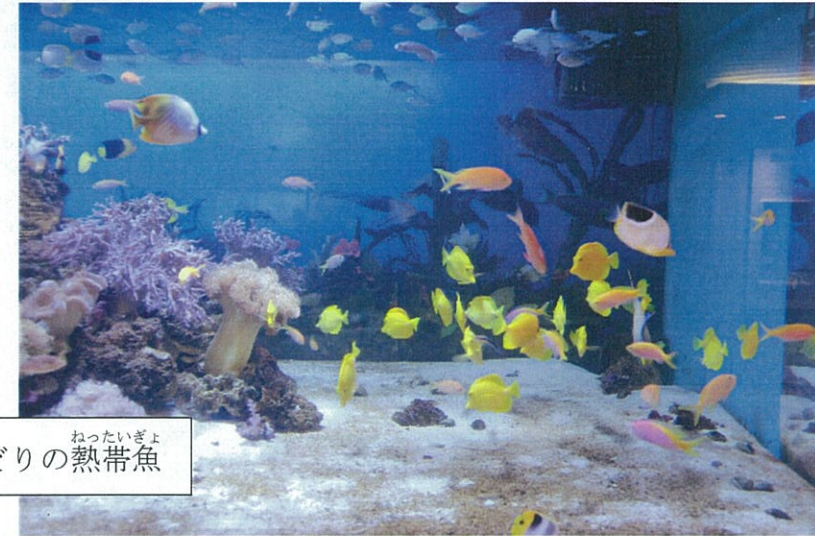
うつく <sup>すがた</sup> 美しい姿のハナミノカサゴ



クラゲはゆっくりと漂っていました



シャコが怒って立ち上がりました



色とりどりの熱帯魚



### 職員研修

6月12日～13日

三浦海岸 研修施設

マホロバマインズ

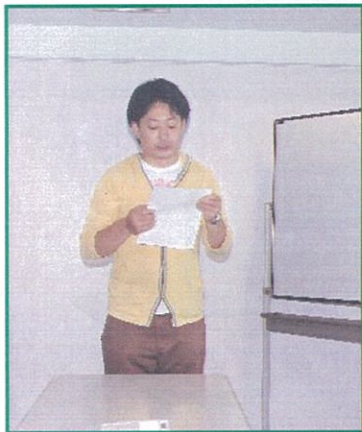
午前9時から午後6時まで、翌日は朝食後12時までの勉強会と発表を行いました。  
障がいに対する基本的な事や、対応の仕方など、3チームに分かれて予め与えられたテーマに沿って検討をし、発表をしました。



2日目は統一テーマで、起きてはいけない事ですが、起きてしまった時の対処も含めて、仮想の事故を創って、事故報告書の書き方から入るといふ、逆発想の検討と発表を行いました。

これは生産現場では必ず勉強すること、1件の重大事故の陰には29の程度の事故があり、更にその陰には300ものヒヤツとしたりハツとする事が隠れている。いわゆるハイリッヒの法則ですが、そのヒヤリハツを少しでも少なくしてゆくための、品質管理手法として、要因分析など、普段の業務とは違った勉強で職員も戸惑いが多かったものの、安全に対する色々な観点から物事を考えることが大切な事を理解し合いました。

全部の発表講評が終わり、理事長から各チームに努力賞が手渡されました。



### 初めての職員研修

中屋 洋平

去年の12月からあいかわ工房に入って本格的に勉強会に参加しました。毎月の職員会議とケース会議とは違って、一つのテーマを掘り下げて話し合いが出来てとても勉強になりました。自分の体験も話をする事ができ、自分を客観的にみる事が出来ました。これからの仕事に活かしてゆきたいと思います。

### 編集後記

平成27年も折り返しに入りました。去年の御嶽山の噴火から今年には口永良部島、浅間山の噴火、そして身近な箱根での小規模噴火と、続いています。以前、小松左京氏の小説で映画化もされた、『日本沈没』を思い出します。小説では完全に沈没するので、世界中に国民を退避させる計画をしていましたが、自然に対して人間は無力としか言えませんね。

何十億年の地球の歴史の中で人類が生まれて600万年程度、知恵が付き、言語が発達して数千年、またその中で今日会える方々との出会いは実に天文学的數字分の1と云えましよう。

こんな凄い確率での出会いなければいけません。利用者さんどうしや、職員と利用者さん、みんなが毎日を大切に、相手を大切に思いやる気持ちで過ごしたいものです。

暑さが厳しくなるこれから、熱中症にならないように、水分補給と平素の健康管理を大切に夏を乗り切りましょう。

N・K